

3/15

島前囲碁大会

3月15日（日）9時から、観光交流センター（ノア）で島前囲碁大会が開催されました。

知夫村3名、海士町4名、西ノ島町9名、計16名が参加し、A、B両リーグに分かれて熱戦を繰り広げました。

囲碁は別名「手談（しゅだん）」ともいい、黙つて田黒を戦わせます。生涯学習の一つとして脳トレに最適ですので、腕におぼえのある方、ない方も是非ご参加ください。

Aリーグ
一位 口村 七段（西ノ島）
二位 熊谷 三段（海士）

Bリーグ
一位 木戸 口初段（海士）
二位 熊谷 初段（西ノ島）

3月19日（木）から3泊4日で、A級グルメで売り出し中の先進地、島根県邑南町に足を運び、隠岐のいわがきをテーマに和食だけではなく、洋食の一品開発を目的に料理講習を行いました。

食改さん、はっぴい、旅館経営者、地域おこし協力隊、地域振興課職員で、邑南町立食の学校の校長（ドイツで開催された世界料理五輪で日本人初の金メダリストの黒越勇さん）の指導で、いわがきをイタリアンに変身させる技術を学び、一品料理提供の幅が広がったと思います。

また、隠岐・西ノ島おさかなスリーミーバーガーの改良を@jikura三上智泰料理長から学び、コスト面、バランス、ちょっとしたコツを指導いただき、さらにレベルアップできました。

香木の森にある濃厚ミルクにこだわったカフェ、チョウザメ養殖によりキャビアで成功した工場の見学、年間3億円を売り上げる「道の駅みずほ」の見学など、様々内容で勉強になつた視察交流でした。



3/19

A級グルメの邑南町に視察交流

料理でまちおこし

3月19日（木）から3泊4日で、A級グルメで売り出し中の先進地、島根県邑南町に足を運び、隠岐のいわがきをテーマに和食だけではなく、洋食の一品開発を目的に料理講習を行いました。

食改さん、はっぴい、旅館経営者、地域おこし協力隊、地域振興課職員で、邑南町立食の学校の校長（ドイツで開催された世界料理五輪で日本人初の金メダリストの黒越勇さん）の指導で、いわがきをイタリアンに変身させる技術を学び、一品料理提供の幅が広がったと思います。

また、隠岐・西ノ島おさかなスリーミーバーガーの改良を@jikura三上智泰料理長から学び、コスト面、バランス、ちょっとしたコツを指導いただき、さらにレベルアップできました。

4月11日（土）、由良比女神社において、安全操業、豊漁を祈願する「水産祭」が開催されました。当日は天候に恵まれ、時折桜吹雪の舞う境内に、多くの方が集まりました。

神事が厳かに執り行われ、その後、鏡開きや恒例の餅まきが行われました。

餅まきでは、大人から子どもまで多くの方で賑わい、盛り上がりを見せました。特に、餅を手にした子どもたちの笑顔が印象的でした。



4/11

水産祭

今年の豊漁を祈願



また、西ノ島中バスクケットボール部・レスリングチームの出店もあり、たこ焼きや焼き鳥、手羽先など種類も豊富で、とても好評でした。

直近のイベント 隠岐の4島を回って隠岐の良さを再発見しましょう！

野大根祭り	5月2日（土）	知夫村
牧畠草刈り＆ミニ牧畠づくり	5月5日（火）	西ノ島町
第45回しげさ踊り	5月9日（土）	隠岐の島町
自然観察会：島根鼻、勇義山（お大師さん）	5月9日（土）	西ノ島町
第13回とて隠岐スリーデーウォーク	5月30日（土）～6月1日（月）	隠岐4島



そのライブアップされた夜の神社で夜神楽が行われ、読売旅行の「ロマンの旅」の参加者や一般観光客、そして地元の方が神秘的な神社で「島前神楽」を堪能することができました。また、「じょんじょん」のみなさんによる歓迎太鼓も行われました。唇と舌先着のフェリーに合わせて、観光客も地元の方が喜んで、じょんじょんしながら島に入ることができました。※「じょんじょん」は隠岐弁で「ワクワク」や「ウキウキ」という意味。

後半のレポートは6月の広報に掲載します

観光協会では、観光客と西ノ島の方が楽しめるイベントをたくさん企画して、4月1日から30日まで「国賀びらきフェスタ」として実施しました。今回はこのフェスタの前半のレポートをします。4月に入つてから、桜が満開となり、由良比女神社で桜のライブアップをはじめました。例年より寒かったおかげで一週間以上、桜がきれいに咲き続け、地元の方や観光客も大喜びでした。

4月は「国賀びらきフェスタ」で島が盛り上りました！



西ノ島町観光協会は4月1日より一般社団法人として新たなスタートを切りました。西ノ島にお越しになった観光客の皆さんに、もう一度行ってみたい、来て良かったと言つてもういえるよう、受入体制をもう一度見直して充実を図れるよう活動して参りたいと思います。町民の皆さんと連携を図りながら、訪れる人と住む人をともに幸せにする観光を創造できるよう、職員一同努めて参りますので、今後ともご理解ご協力をお願い致します。

一般社団法人として新たなスタート！

西ノ島ふしぎ発見(42)

～「牧畠を後世に伝える会」の口村光房さんと牧畠について話をしました～

ニコラ 今年も「牧畠草刈りボランティア」がありますか？

口村 はい、ありますよ！5月5日（火）に鬼舞の間垣（石垣）周辺で行います。石垣を守るために、草刈りをしたて、雑木を切って、周辺をきれいにしたいと思います。

ニコラ いいですね。今年も参加します！毎年、勉強会もありますが、今年はどんな勉強会ですか？

口村 今年はちょっと違う形で行います。作業した後、島根鼻へ移動し、そこで「ミニ牧畠」を作ろうと思っています。昨年の牧畠フォーラムの時にも出たアイディアですけど、実現してみます。

ニコラ 面白そうですね！

口村 はい！みんなで牧畠の跡地に芋の苗を植えて、秋に収穫をしようと思っています。

ニコラ いいですね！先祖が頑張っていた島根鼻で私たちも頑張ります。島内外の方に参加してもらいたいです。

口村 そうです！隠岐の牧畠は世界でも珍しいものです。まず、みんなで牧畠の土地を利用して、楽しんでもらい、歴史の面白さを発見してもらいたいですね。

ニコラ 不思議な発見もありそうですね。

